

県中農林ニュース

ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』 新生運動ニュース



【これから旬を迎えるきゅうりの花です】

第 24 号（令和 3 年 6 月 30 日発行）

～目次～

○特集	P. 1-2
○農林業関係の動き	P. 2-5
○頑張る農林業者	P. 6
○おいしい6次化商品	P. 6
○新規採用職員の紹介	P. 7
○お知らせ	P. 8

編集・発行 福島県県中農林事務所

はじめに、4月に発生した降霜及び6月に発生した降雹により、被害に遭われた農家の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

～特集～

4月に発生した降霜による農作物の被害及びその支援について

【農業振興普及部・田村農業普及所・須賀川農業普及所】

4月に繰り返し霜が降り、中通り地方のももや日本なし等の果樹を中心に近年例のない甚大な被害（被害額 27 億 9 千万円）が発生しました。県中地方においても果樹や野菜で被害が発生し、被害面積は約 204ha、被害額は約 3 億 6 千万円にも上りました。

今年は、果樹の生育が例年より 2 週間程度早まったことが被害をより大きくしました。4月 10、11 日頃のももは開花の終わりから花が落ちる頃、日本なしは開花始め頃、りんごはつぼみの時期であったため、果実となる子房や雌しべが黒くなり壊死してしまいました。

この他、ぶどうやさるなし、かきの芽や葉に被害が見られたほか、ピーマンでは定植したばかりの苗が被害を受け、植え直しを余儀なくされ生育が遅れたりしました。アスパラガスは、土から顔を出した若茎（食べるころ）が凍る被害を受けました。

当事務所では、県中地方防霜対策本部を 3 月 22 日から 6 月 4 日に設置し、12 市町村と農業関係団体等の協力により被害の防止対策へ備えてまいりました。

また、被害発生 の 報告を受け、ただちに被害調査を行い状況把握に努めました。



【ピーマン苗の枯死の状況】

果樹については、ある程度の日数が経たないと結実の状況が確認できず、被害状況を確定することができないので、何度もほ場に出向き調査を行いました。同時に、農家の皆さんに対し農作物の栽培管理情報を迅速に提供し、指導会や戸別訪問による事後対策指導に当たりました。

現在、被害に遭った農作物の生育回復や再生産を促すための経費助成、新たな防霜対策施設の設置に向け、「凍霜害支援事業」等の活用を支援しております。

このたびの被害を教訓とし、異常気象等への備えを呼びかけるとともに、市町村及び農業関係団体等と連携しながら引き続き農業災害発生防止に努めてまいります。

表：今年の主な果樹の生育ステージ			
品目	発芽	開花始め	開花盛り
もも	3月16日 (3月26日)	4月1日 (4月15日)	4月6日 (4月21日)
日本なし	3月24日 (3月15日)	4月12日 (4月24日)	4月20日 (4月28日)
りんご	3月27日 (3月21日)	4月21日 (5月1日)	4月26日 (5月5日)
ぶどう	4月18日	6月8日	6月11日

【県中地方で被害を受けた主な農作物】

※（ ）は平年値

日本なし、りんご、もも、ぶどう、うめ、おうとう、かき、さるなし、ピーマン、アスパラガス

～農林業関係の動き（トピックス）～

FGAP（ふくしま県GAP）認証書交付式を行いました！【森林林業部】

4月27日に県中管内において、きのこでは3件目となるFGAP（ふくしま県GAP）が認証されました。認証されたのは、郡山市湖南町の佐治卓郎^{さじたくろう}さんの「しいたけ」です。

認証書の交付式は5月10日に当事務所で行われ、家久来^{かくだい}県中農林事務所長より佐治さんに認証書が交付されました。佐治さんは、地元の気候風土に合った農産物を生産したいと脱サラして、同町内の菌床しいたけ農家で2年間研修し、平成30年6月から栽培を始められました。

湖南町は、平場より寒冷なため、きのこがじっくり育ち、肉厚で美味しい「しいたけ」ができます。郡山市内の農産物直売所では人気商品となっており、店頭と並べるとすぐに売り切れてしまうそうです。見かけられた際には、是非ご賞味ください！



【左から家久来所長、佐治さん、伊藤森林林業部長】

「ふくしま食育実践サポーター」を派遣しました！【企画部】

5月28日に、郡山市立安子島小学校においてふくしま食育実践サポーターによる「郡山ブランド野菜」について授業が行われました。

今回サポーターを務めていただいたのは、野菜ソムリエの藤田浩志さん（郡山市）で、郡山ブランド野菜を生み出した経緯や特徴、育て方について、ユーモアを交えてお話をいただきました。参加した子どもたちは、目を輝かせて話に聞き入り、積極的に質問するなど、食と農に対する関心を深めていました。今後は実際に学校で郡山ブランド野菜を栽培し、収穫、試食も行う予定です。

県では、学校や地域団体等が実施する子ども等を対象とした食育活動を支援するため、食育実践サポーターを派遣しています。派遣を希望される場合は、当所企画部までお申し込みください。詳細については、下記ホームページをご確認ください。

◇福島県農産物流通課ホームページ

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36035a/supporterseido.html>

◇県中農林事務所企画部ホームページ

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36220a/ki-syokuikusupporter.html>

◇お問い合わせ

県中農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒963-8540 郡山市麓山一丁目1番1号
TEL：024-935-1510 FAX：024-935-1314



【子どもたちに楽しく説明する藤田さん】

食育実践サポーターの派遣にかかる経費（謝金・交通費）は県が負担します！

きゅうりの新規栽培者等を対象とした研修会を開催しています！【須賀川農業普及所】

須賀川農業普及所では、きゅうりの栽培経験が浅い生産者等を対象とした「きゅうり基礎力アップ研修会」を開催しています。6月4日の第2回研修会には、17名が出席し、病虫害防除や定植後の管理について講義と現地研修を行いました。

講義の中では、ベテラン生産者の作業動画を見てもらいながら説明したことで、理解を深めることができました。講義終了後、雨よけ栽培のほ場で、現在の生育概況や雨よけ栽培の利点等について、ベテラン生産者からお話いただいたところ、メモを取りながら熱心に勉強する様子が見られました。



【作業動画を見ながらの研修の様子】



【現地での研修の様子】

「畑の学校」を開催しました！ 【農村整備部】

県では、子どもたちに「農業・農村地域や自然環境、食・命の大切さ」を学ぶ『農育』を推進するとともに、子どもたちとの交流を通じて、地域住民等との活動を活性化させるため、6月11日に福島県立たむら支援学校（田村市）において「畑の学校」を開催しました。

当日は、天候に恵まれ、小学部・中学部全学年 57 名が参加し、開校式後、先生方の指導を受けながら、人参の種まきと里芋の苗植えを行いました。

今後は、11月までの間に、大根や白菜の種まき、育てた野菜を収穫して調理するなど、4回の活動を行う予定です。（次回は7月9日予定）



【人参の種まきに挑戦です】



【上手に里芋の苗植えができました】

令和3年度県中地方・地域産業6次化推進会議を開催しました！ 【企画部】

6月16日に郡山合同庁舎（郡山市）において、令和3年度県中地方・地域産業6次化推進会議を開催しました。

県中地区商工会連絡協議会、管内の農業協同組合や市町村、県関係機関の出席により、県中地方における地域産業6次化の昨年度の活動実績の報告と、今年度の方針や活動計画などについて協議や情報交換を行いました。

今年度は、昨年度に引き続きこれまでの取組をより一層深めるとともに、関係者間の情報共有を密に行い、6次化を通した県中地方の活性化を図ってまいります。



【家久来推進会議会長(県中農林事務所長)あいさつ】



【推進方策等について話し合われました】

特用林産功労者の表彰式を行いました！ 【森林林業部】

田村市滝根町の^{やないこういち}箭内幸一さんは、長年原木しいたけ栽培に従事され、県きのこ品評会において優秀な成績を収められたり、県内外の生産者等にその技術を普及し、後継者育成にも尽力されるなど、他の生産者の模範となり、県全体のしいたけの品質向上に貢献されました。

また、東日本大震災に伴う原発事故後は、ほだ木やきのこの放射性物質対策を行っていることを直売所やイベントなどで説明し、良質であるだけでなく、安全・安心な原木しいたけのPR活動を続けてこられました。

これらの功績が認められ、今年3月に日本特用林産振興会が主催する第34回特用林産功労者に選出されました。

表彰式は、6月21日に田村市役所において行われ、家久来^{しらいし}農林事務所長より箭内さんに表彰状と記念品が手渡されました。表彰式後、白石^{しらいし}田村市長などを交え、これまでの苦労や今後の抱負について意見を交わしました。



【左から白石田村市長、箭内さん、家久来所長、伊藤森林林業部長】

今年も三春町のブルーベリー観光園が開園します！ 【田村農業普及所】

三春町には、計6か所のブルーベリー観光摘み取り園があり、毎年多くのお客さんで賑わっています。新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されている今日ですが、各農園では感染予防対策が実施されますので、安心して摘み取りを楽しむことができます。

また、三春ブルーベリー倶楽部としてのオリジナルの化粧箱もあり、ブルーベリーを贈答するのもおすすめです。なお、開園日は農園によって異なりますので、各農園にお問い合わせください。

当所は今後もブルーベリー生産者の活動を支援し、産地の発展に寄与してまいります。



【オリジナルの化粧箱】

【お問い合わせ先】

- ・ 過足ブルーベリーの丘 080-5550-7798
- ・ かおるブルーベリー園 0247-62-4956
- ・ むなかた農園 090-6222-8739
- ・ 滝桜湖摘み取りブルーベリー園 090-2797-0817
- ・ ブルーベリーファームはしもと 080-1654-1107
- ・ 三春インターブルーベリー園 070-4146-8704

～頑張る農林業者～

☆^{しのほらなおこ}篠原直子さん(就農4年目：郡山市)☆

祖父母が開拓した農地を守りたいとの思いから、三春町から郡山市の実家へ一家で移住されました。専業主婦から1年の研修を経て、3人のお子さんの育児をしながらアスパラガスとブルーベリーを栽培しています。ブルーベリーは樹で熟してから収穫するため、糖度が高いと大変好評です。主に、市内直売所（あぐりあ、旬の庭、愛情館）で販売されていますので、是非ご賞味ください！



【ブルーベリーを収穫している直子さん】

～おいしい6次化商品～

タムラ電子株式会社・スモークハウス（小野町）の「くんせいたまご」

たまごからこだわり、利尻昆布と伯方の塩で味付けしたくんせいたまごです。黄身までしっかり味がしみた香り高いたまごは、一度食べたら病みつきになるおいしさです。しっかり燻製されているため90日間美味しさは変わらず、パックを開けると（開ける前から？）スモーキーな香りが立ち上がります。

1個パックから40個の詰め合わせまで幅広いラインナップが用意されており、中でも4個パックの商品は『ふくしま満天堂プレミアム2020』を受賞しました。

電話、FAX、メールによる直接注文のほか、オンライン、小野町内外の農産物直売所や近隣の道の駅などでも取り扱っておりますので、是非ご賞味ください！



くんせいたまご 4個入

タムラ電子株式会社・スモークハウス

たまごからこだわり、利尻昆布と伯方の塩で味付けしたくんせいたまごです。森林の香りと清らかな水が、芳醇な美味しさを引き出しています。黄身までしっかり味がしみた香り高いたまごは、一度食べたら病みつきになるおいしさです。

満天
プレミアム
2020

ふくしま満天堂
ふくしまプライド。

タムラ電子株式会社・スモークハウス

〒963-3521 福島県田村郡小野町飯豊一盃森 82

電話 0247-72-6525 FAX 0247-72-3527

<http://www.kuntama.com>



姉妹品に「手間がかかるたまご」もあるよ！

【くんせいたまご 4個パック】

～新規採用職員の紹介～

今年4月に当所配属となった、フレッシュな3人の新採用職員を紹介します。



農村整備部 久保木 瑞穂

東日本大震災の影響により避難生活を送る中で、将来は福島県の復興に携わりたいという思いが芽生えたことを覚えています。震災当時、風評被害に苦しむ福島県の農業の姿が連日報道されていたことから福島県の農業を支えたいと思い、農業土木の道を選びました。

現在は、農村整備課で農道や農地の整備を担当しています。大学で農業土木を学びましたが、実際の業務の中では知らないことだらけで、これから多くの知識をつける必要があると強く感じているところです。知識も経験も豊富な職場の先輩方を目標に、今後も努力していきたいと思っています。

森林林業部 斎藤 翔太

私は、病虫害から森林を守る仕事を担当しています。6月初旬から中旬にかけて3回ほどマツ林の薬剤防除の現場に出る機会がありました。これまであまり現場に出る機会がなかったのが不安でしたが、終わってみれば作業風景を直接目で見られる貴重な経験ができたなと思います。

今の目標は、担当業務を滞りなくこなすことです。そのためにも日々の業務の中で、疑問や分からないことはどんなことでも職場の先輩方に聞くようにしています。先輩方に教えていただいたことは忘れないようにメモをとることを心がけ、いつでも見返せるようにしています。初めての経験から多くのことを学び、成長していきたいです。



須賀川農業普及所 緑川 千佳恵

「生まれ育った福島の農業を農家さんの近くで支えたい。」と思い農業職を志望しました。普及所は農家さんとの距離が近く、私の思いを直接返すことができる場所だと感じています。



担当は作物です。勉強不足なことばかりですが、たくさん現場に出て様々なことを吸収していきたいです。

休日は須賀川市内の名所や、ラーメン屋さんやカフェを巡っています。牡丹園やウルトラマンに会える松明通り、ワンタンが乗ったあっさり食べ応え抜群の美味しいラーメンなど、今まで知らなかった福島の一面を体感できて嬉しいです。

たくさん勉強して、農家さんのお力になれる親しみやすい職員を目指して頑張ります。これからもよろしくお願ひします。

～お知らせ～

「林業アカデミーふくしま」が開講しました！ 【森林林業部】

令和3年4月、福島県は「実践力を有し、安全に現場作業を行える人財」と「地域の森林経営管理を担う人財」の育成を目的に『林業アカデミーふくしま』を郡山市安積町（福島県林業研究センター内）に開講しました。令和3年度は、林業従事者や市町村職員を対象とした短期研修を先行実施し、実務に必要な知識の習得、地域の森林経営コーディネート力養成等に取り組んでいます。

令和4年度からは、林業就業希望者を対象とした1年間の長期研修を開講し、森林・林業に関する知識・技術の習得、林業に必要な資格取得、インターンシップ等を通じて、スムーズな林業就業へとつなげる予定です。今年7月から受講生を募集しますので「えっ！林業って仕事なの？」というフレッシュな方から「高性能林業機械ってかっこいいよね！」というマニアの方まで、是非ホームページをチェックしてください。クールな動画もあります！（※地域の林業・木材産業を担う人材は貴重な財産であるとの考えから「人財」という言葉を使用しています。

林業アカデミーふくしま

検索

「県中地方グリーン・ツーリズムマップ」を作成しました！ 【企画部】

県中管内の農家民宿・民泊、農家レストランなどの所在地や連絡先を掲載したマップを作成しました。

当マップは、管内の農産物直売所や道の駅、JR郡山駅・須賀川駅・船引駅・磐城石川駅のほか、市役所・役場、県郡山合同庁舎などに配置しておりますので、見かけた際には是非ご覧いただき、各施設のご利用をお願いします。



【裏面には各施設の連絡先やコメントが載ってます】

【マップはこちらにも掲載してます】

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36220a/ki-greentourism01.html>

お問い合わせはこちら

【編集・発行】

福島県県中農林事務所 企画部 地域農林企画課

〒963-8540

郡山市麓山一丁目1番1号

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36220a>

TEL 024-935-1510 FAX 024-935-1314

